

(4) 病態別に検査項目及び異常値の一部を示すと次のとおりである。

① 慢性腎不全

区分	検査項目	単位	軽度異常	中等度異常	高度異常
ア	内因性クレアチニン クリアランス	ml/分	20 以上 30 未満	10 以上 20 未満	10 未満
イ	血清クレアチニン	mg/dl	3 以上 5 未満	5 以上 8 未満	8 以上

(注) eGFR (推算糸球体濾過量) が記載されていれば、血清クレアチニンの異常に替えて、eGFR (単位は ml/分/1.73 m<sup>2</sup>) が 10 以上 20 未満のときは軽度異常、10 未満のときは中等度異常と取り扱うことも可能とする。

② ネフローゼ症候群

区分	検査項目	単位	異常
ア	尿蛋白量 (1日尿蛋白量又は 尿蛋白/尿クレアチニン 比)	g/日 又は g/gCr	3.5 以上を持続する
イ	血清アルブミン (BCG法)	g/dl	3.0 以下
ウ	血清総蛋白	g/dl	6.0 以下